

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	温熱感小委員会		主 査 名：都築 和代 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (熱環境運営委員会)		委員長名：羽山 広文 主 査 名：尾崎 明仁
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの温熱感研究を踏まえ、本領域の今後の発展と展望の模索 ・最新研究のレビュー、シンポジウムの企画・開催と適切な情報発信 ・学術規準の作成と刊行 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：都築和代 (産業技術総合研究所) 幹事：高田暁 (神戸大学)、山岸明浩 (信州大学) 委員：梶井宏修 (近畿大学) 久野 覚 (名古屋大学)、斎藤輝幸 (名古屋大学)、 田辺新一 (早稲田大学)、土川忠浩 (兵庫県立大学)、深井一夫 (横浜国立 大学)、松原斎樹 (京都府立大学)、三上功生 (日本大学)、宮本征一 (撰 南大学)、室恵子 (足利工業大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	現状分析情報発信 WG (温熱感に関連する資料を収集・分析し、最近の研究動向 を把握するための研究会開催に向けた検討を行う) 温熱適快適域検討 WG (温熱的快適域に関する論文や標準などの基礎資料を整理 し、取りまとめ、シンポジウムや研究会を開催する) 温熱環境学術規準 WG (温熱環境学術規準、生理・心理測定法の作成) など		
2014 年度予算	165,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料 等は除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミ ナー等) *能力開発支援事業 委員会承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と 得られた成果との関 係)	これまでの温熱感研究を踏まえ、本領域の今後の発展と展望の模索を各 WG で実 施した。シンポジウムの企画・開催と情報発信までに至らず、今後の課題としたい。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 特になし 2. 3.

2015 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	A	B	C	D
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<p>計画のうち、これまでの温熱感研究を踏まえ、本領域の今後の発展と展望の模索を各 WG で実施するとともに、小委員会を開催した。シンポジウムの企画・開催と情報発信までに至らず、今後の課題としたい。</p>			

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価 (シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など) に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。